

# ハローワーク三島 就職支援業務報告（平成 30 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

ハローワーク三島ミッションを「地域に根ざしたハローワークとして利用者に貢献します」、ハローワーク三島ビジョンを「地域の変化に適応し、労働者・求職者の生活の安定と事業主・求人者の経営の安定に資するよう努めます」と掲げ、「就職件数」、「充足件数」、「雇用保険受給者の早期再就職件数」、この3大主要指標の目標達成を平成30年度の最重点として取り組みました。

これら主要指標の目標を達成させるために共通して言えることは、まず「紹介件数を増やすこと」が必要です。そのためには、「応募者にとって魅力ある求人」となっていることが第一義と考え、求人者来所時、事業所訪問時、働き方改革セミナー開催時など、あらゆる機会を通じて、求職者の希望職種・条件、就職に係る考え方などの生の声、最新の情報を求人者にお伝えするとともに、求人条件の改善、応募条件の緩和等の支援に努めることにより、より一層「魅力ある求人」となるよう努めました。

新規求職者が対前年度比で7%以上減少している中、結果として、紹介件数のアップ、ひいては就職件数、充足件数等のアップに繋がりませんでした。しかし、事業主に地域の実情、求職者の動向等を説明する機会が増えたことは、当該地域の今後の更なる活性化と各事業所の働き方改革への礎になるものと考えています。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

「令和」という新時代を迎えました。令和2年には、当地域で初めてのオリンピック競技・アビリンピック競技が開催されます。これを機に、当地域の事業所が益々発展し、市町民が更に働きやすい環境となるよう、ハローワーク三島、ハローワーク伊東は、地域の需給調整機関として、今後も尽力する所存です。

地域の需給調整機関として尽力するためには、職員の資質向上が欠かせません。平成30年度においては、職員を対象とした、助成金研修会、障害者支援研修会、職業紹介業務研修会、労働基準法研修会を開催し、資質向上に努めました。今後もたゆまぬ資質向上に努めます。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

人手不足分野（福祉、運輸、建設）業界の理解を促すため、職業紹介部門の待合スペースにおいて、人手不足分野業界のDVD放映を始めました。また、「業界セミナー・就職相談会」を開催しました。なかでも、福祉分野では、就職率のアップに繋がっています。

高齢者の就職支援を充実させるため、平成30年4月から「生涯現役支援窓口」を設置しました。シニアのためのセミナーの開催、高齢

一時金受給者の認定日全員相談の実施などにより、窓口相談利用者は増加しています。今後は、高年齢者対象求人の方の更なる確保を図ります。

求人情報閲覧端末の求人検索メニューの見直しを行い、「職務経歴書なし」のボタンを新たに設けました。これは、職務経歴書の記載が苦手な方が、職務経歴書を不要とする求人の選択を容易にしたものです。

「魅力ある求人票」をより容易に求人者に作成していただくため、「求人条件を、見直してみませんか？」（リーフレット）を作成しました。当該リーフレットは、詳細な仕事内容の記載方法に加え、過去に求人条件の見直しを行うことで応募者が増えた事例を纏めたものです。求人者来所時、事業所訪問時、求人更新時等の機会を利用して求人者に配布・手交しています。

### **（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について**

全体では求職者は減少傾向にあります。しかし、高年齢求職者は増加しており、求職者に占める割合は高くなっています。このため、求人者に対しても「生涯現役支援窓口」の周知を行い、高年齢者対象求人の方の確保・開拓に努め、より一層のマッチングの強化に努めます。

求職者に対しては、求人者の賃金情報や求人倍率等の現状を伝え、緩和可能な求職条件や希望職種の幅を拡げていただき、マッチング、紹介、就職に繋げていきたいと考えています。

求人者から免許・資格、経験がある求職者の紹介を求めるリクエストを受けた場合や欠員補充を早急に充足したい求人の方の場合など、求人充足会議において、該当求職者の選定、事業所情報の交換等を行い、能動的で速効性のあるマッチングや就職面接会に取り組みます。

### **（４）その他業務運営についての分析等**

平成 31 年度（令和元年度）においても、当所は、「就職件数」、「充足件数」、「雇用保険受給者の早期再就職件数」、この 3 大主要指標の目標達成を最重要として取り組むこととしています。

ハローワーク三島・伊東の紹介による就職者 8 割の方は管内市町（三島市、伊東市、熱海市、伊豆市、伊豆の国市、田方郡函南町）への就職、2 割弱の方はハローワーク沼津・御殿場管内（沼津市、御殿場市、裾野市、駿東郡長泉町、清水町、小山町）への就職となっています。

就職件数に比べて充足件数が少ない理由として、当所の紹介であっても、当所管内事業所ではなく沼津・御殿場管内事業所へ就職されている事実があり、その一因は、製造系職種を希望する方は、沼津・御殿場管内の製造系企業を応募される方が多くいることに起因します。（沼津・御殿場管内の製造業は、三島・伊東管内の製造業の 2 倍の事業所数があり、従業者数は 3 倍強（※）となっています。）

三島・伊東管内事業所を産業別に見た求人充足状況が低い順に、①生活関連・娯楽業（理美容業、その他の生活サービス、娯楽業）、②運輸業、③建設業、④サービス業（廃棄物処理、自動車整備、機械修理、紹介・派遣、その他の事業サービス等）、⑤飲食・宿泊業、⑥医療・福祉、⑦卸売・小売業、⑧製造業となっています。（平成 30 年度産業別新規求人数（総数）が 1,000 件以上となった 8 産業（全 16 産業）を記載しました。）

管内は、数多くの温泉地を有し、韮山反射炉、伊豆半島ジオパーク、箱根八里など、多くの史跡と観光資源に恵まれています。また、令和 2

年開催の東京オリンピック、東京パラリンピックでは、伊豆市の「伊豆ペロドーム」が選ばれ、日本人観光客、外国人観光客ともに増えることが見込まれます。

このため、観光関連産業（飲食、宿泊、卸・小売業等）への求人の充足を高めるため、事業所訪問やセミナー等を通じて、「働き方改革」の具体的な実践の支援を行いたいと考えています。

(※)「平成 28 年経済センサス」に基づく。

## 2 総合評価 (※)

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員求人 数	正社員就職 件数	障害者の就 職件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正社員に結 びついたフリー ター等の件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	3,656	3,050	1,252	79.0%	91.1%	18.1%	18.8%	9,777	1,649	296	495	145
目標	3,969	3,384	1,224	90.0%	90.0%	20.1%	21.3%	10,954	1,764	277	650	80
目標達成率	92%	90%	102%			90%	88%	89%	93%	106%	76%	181%

「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率